

交通ルールを守り、一人一人のマナーアップを！ 子どもと高齢者を事故から守ろう！

マナーアップ

その1

子どもと高齢者の安全を確保しよう！

ドライバーは

横断歩道は歩行者優先。渡ろうとしている歩行者がいるときは、必ず一時停止してください。通学路や住宅街では減速し、慎重に運転しましょう。

歩行者は

- 子どもは、急な飛び出しや安全確認をせず交通事故に遭うケースが多くなっています。保護者からも十分に注意するよう、声がけをお願いします。
- 高齢者は、横断歩道以外や走行車両の直前直後を横断し、事故に遭うケースが増えています。交通ルールを正しく理解し、遵守しましょう。



宮城県では、今年の8月、交通死亡事故が相次ぎ、緊急事態宣言が発令されました。ドライバーも、歩行者も、県民の一人一人が交通ルールを正しく理解して守り、マナーアップを図ることで、交通事故を未然に防ぎましょう。

明日から

秋の交通安全 県民総ぐるみ運動 が始まります！

9月21日(土)～30日(月)

県民全員で交通ルールを守り、交通事故ゼロを目指しましょう！

運動重点（全国共通）

1. 子どもと高齢者の安全な通行の確保
2. 高齢運転者の交通事故防止
3. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
4. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
5. 飲酒運転の根絶

9月30日(月)は、
交通死亡事故ゼロを目指す日

マナーアップ

その2

高齢ドライバーの事故を防ごう！

高齢ドライバーとその家族は

- 注意力や身体機能の低下により、危険な運転をしていないかをチェックしましょう。
- 自動ブレーキや、踏み間違い時に加速抑制装置が搭載された安全運転サポート車(サポカー／サポカーS)への乗り換えも検討してみましょう。
- 運転に不安がある場合は、家族で話し合い、運転免許の自主返納を検討してみましょう。

運転免許自主返納の申請先

- 宮城県内の各運転免許センター 免許係
- 宮城県内の各警察署 交通課



資料提供/宮城県警察 企画制作 / 河北新報社営業局

【みやぎ交通死亡事故ゼロキャンペーン】交通死亡事故の抑止と飲酒運転根絶に向けて全力で取り組んでいます。

主催／宮城県、宮城県警察本部、河北新報社

●お問い合わせ／みやぎ交通死亡事故ゼロキャンペーン事務局 河北新報社営業局営業部内
〒980-8660 仙台市青葉区五橋1-2-28 Tel. 022-211-1318 9:30～17:00(平日のみ)

架空請求詐欺の被害が多発しています

「電子マネーで支払って」は詐欺です。
令和元年5月末の特殊詐欺被害件数 **85件** (前年比+30件)
被害額 **9,376万円** (前年比+3,843万円)

警察相談電話
TEL.022-266-9110

私たちも、「みやぎ交通死亡事故ゼロキャンペーン」に賛同し、交通安全に取り組んでいます。

特別協賛／JA・JA共済連宮城

企画協賛／Paradiso OHGIYA 扇屋商事株式会社

NIPPON STEEL

協賛

